

授業科目名	ICT総合実践 ICT Integrated Practice	教員名	桑原 重雄 (実務経験のある教員)
		Eメールアドレス	skuwabara@miu.ac.jp
授業形態	講義	オフィスアワー	授業終了後随時 (327研究室)
科目番号	IBM307	担当形態	オムニバス
単位数	2	配当年次	3年/後期
アクティブ・ラーニング	1-(2) 自己評価 3-(2) 熟考する時間 3-(5) 非言語での言い換えや要約 4-(4) 事例研究	卒業要件	選択 (IBM/HTMコース)
一般目標	<p>情報化が進展しているビジネス現場において、必要とされる情報技術の知識習得と実践的な情報活用スキルの習得を目標とする。実際のビジネス現場における活用シーンをもとに、自らデータ収集と分析を行い、プレゼンテーション資料としてまとめる。</p> <p>本講義を通して、ビジネス現場で求められる情報収集と分析にどのように取り組めばよいのか学び、ビジネス実務に必要なスキルの修得を目指す。</p>		
到達目標	<p>社会人として欠かせない情報収集・分析のスキルを身につける。また、AI LLM (ChatGPT等) をビジネスで活用するための創造的思考法を実践できるようになる。</p>		
授業の概要	<p>本講義は、技術的学習をもとに、教員が提示した課題に対して学生自らデータ収集・分析し、プレゼンテーション資料としての取りまとめと個人レポートで構成される。</p> <p>授業では、AI LLM (ChatGPT等) を利用方法の習得とビジネス実務で利用頻度が高い、Excelでの分析、PowerPointでのプレゼンテーション資料作成を中心に学習する。</p>		
ディプロマ・ポリシーとの関係	<p>ディプロマポリシーのうち、「1：クリティカル・シンキングをベースとした高度な思考能力を身につけている。」「3：課題発見及び問題解決能力を身につけている。」「4：情報技術活用能力を身につけている。」に関連</p>		
履修条件・注意事項			
授業計画	NO	授業の内容	授業外の学習課題
	1	オリエンテーション 授業内容、進め方、到達目標、成績評価方法の説明	事前：ビジネスで求められる情報技術について事前調査しておくこと。(90分)
	2	情報収集と分析 (Excel関数・グラフ) ① 情報収集・データ加工と関数を使用した表作成実践	事前：提示する課題について確認する。(90分)
	3	情報収集と分析 (Excel関数・グラフ) ② 作成後の表をもとにしたグラフ化	事前：提示する課題について確認する。(90分)
	4	情報分析 (Excelピボット) ① Excelピボットによる分析作業効率化	事前：提示する課題について確認する。(90分)
	5	情報分析 (Excelピボット) ② Excelピボットによる分析作業効率化実践	事前：提示する課題について確認する。(90分)
	6	業務効率化① Excelマクロを使用した業務効率化	事前：提示する課題について確認する。(90分)
	7	業務効率化② Excelマクロを使用した業務効率化実践	事前：提示する課題について確認する。(90分)
	8	プレゼンテーション表現①	事前：提示する課題について

		社内プレゼン，社外プレゼンの違い	確認する。(90分)				
	9	プレゼンテーション表現② ビジネス・プレゼンロジックの実践	事前：提示する課題について確認する。(90分)				
	10	AIによるプレゼンテーション① ChatGPTを利用したプレゼンテーション骨子の作成	事前：提示する課題について確認する。(90分)				
	11	AIによるプレゼンテーション② AIプレゼンテーション資料案の作成	事前：提示する課題について確認する。(90分)				
	12	プレゼンテーション資料作成① 講義習得知識とスキルを活用し発表資料を作成	事前：提示する課題について確認する。(90分)				
	13	プレゼンテーション資料作成① 講義習得知識とスキルを活用し発表資料を作成	事前：プレゼン資料を作成する。(90分)				
	14	発表① 各自作成した資料をもとに発表・評価	事前：発表準備を行う。(90分)				
	15	発表② 各自作成した資料をもとに発表・評価 講義振り返りと自己評価	事前：発表準備・振り返りを行う。(90分)				
学生に対する 評価	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	合計
			30%	30%	30%	10%	100%
時間外の学習 について	<p>事前学習：90分 事後学習：90分</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前学習の共通事項：テキストの該当箇所を読んでおくこと。別途課題を指示することがある。 事後学習の共通事項：テキスト・配布資料を再読し実際の事例や関連情報を収集し理解を深める。 						
テキスト	テキストは，講師が授業中に紹介する。						
参考書・ 参考資料等							
備考	担当教員は、大手電機メーカー、システムインテグレーターでのエンジニア、プロジェクトマネージャとしての経験、知識を活かし、ビジネス、ICT、データ分析等についての講義を行う。						